むらづくり役場

住民自治組織　中津江振興協議会　《第３０版》 ***2025.５.1***

中津江

『かわら版』

📞５４－３２００

文字が書かれている

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。図形

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。森の中の木

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。人, 屋外, 子供, 少し が含まれている画像

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

**《Ｒ７組織全体の基本方針案》**

★新年度がスタート★

３０

　野山が新緑におおわれ、暖かな陽光がまぶしい４月、色んなところで新しいことがスタートしています。

　小学校には真新しいランドセルを背負った一年生が、事業所や役所では新入社員や異動による新天地で頑張る姿が輝いています。。。

　そして平成　年に住民自治組織としてリニューアルした中津江振興協議会も、４月から８年度目を迎えています。現在、本格的な稼働に向けて前年度の活動を見直しながら、新年度の事業計画を立てているところです。

　部会員も多少の入れ替わりがある予定で、５月中旬に開催する総会で本格的なスタートです。人口減少が続く中ですが中津江で安心して、そして楽しく生活できるための取組みを模索していきます。今後も、様々な活動へのご理解とご協力をお願いします。

◎非常持出袋はすぐ分かるところに

◎食料品・水は最低３日分準備

◎非常食は日常的に食べて買い足す

　　　　　　　　（ローリングストック）

◎懐中電灯・防災ラジオ・毛布・現金

　　着替え（下着等）・マスクなど準備

★避難時にはメガネや補聴器、常備薬、

　　携帯電話なども忘れずに★

◎日頃から危険な場所を確認

◎いつ・どこに・どうやって避難するか

　　あらかじめ決めておく

◎安否確認の方法を集落で話し合う

◎避難する時には、自治会長や近所

　　の人に知らせる

★避難指示で必ず避難★

　令和２年７月豪雨災害から間もなく丸５年となります。昨年の梅雨時期にも、豪雨により何度か避難指示が発令されました。

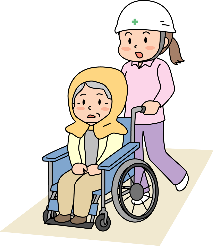
　出水期だけでなく災害はいつ発生するか分かりません。皆さんも、自然災害から身を守るための準備を心がけましょう！

非常時の備えは万全ですか？

６月１日は防災訓練

早めの避難行動

非常持出品の準備



ダイアグラム

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

テキスト が含まれている画像

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

**４月中に管内４自治会の令和７年度総会が開催されました。それぞれ活動報告や決算認定、本年度計画や予算を審議。役員改選では、各自治会長とも再任が決まり、以前から協議している自治会統合について、引続き調整を先導していただけることとなりました。**

**各総会では、統合までの暫定案として自治会連合（左枠内参照）についての説明も行われ、今後は、これをたたき台として検討が進んでいく予定です。**

◎提案した“**中津江自治会連合**”(案）概要

★自治会の統合を前提に、各自治会の組織自体は存続しながら、統合できる行事・会議は全体で開催。地域色の強いイベント等は各自治会ごとで実施。

★各自治会の役員は会長、連絡員・班長(可能な範囲で再編し数を減らす)のみとし、事務・会計は「振興協議会」が担当する。

★配布物は振興協議会が仕分け後に各世帯へ。会費徴収などは、班長等が集金後に自治会長を通じて、振興協議会で一括管理する。

　※詳細は今後、役員会などで詰めていきま

　　　すが、様々な調整が必要であり、少なくと

　　　も1～２年の期間が必要です。

各自治会で総会開催♬

野田自治会総会

会議室でパソコンを使っている男性

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

屋内, 人, 天井, 男 が含まれている画像

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

丸蔵自治会総会

少年の顔

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

親の勧めで19歳の時に同じ中

村集落へ嫁いだ伸枝さん。幼い

頃、おばぁちゃんと鯛生金山へ

野菜や草履などを背負って行商

に行き、大人からお菓子を貰え

た事が嬉しかったそうです。

小学4年生の時に空襲が始まり、

土を耕し芋作りの毎日。高校で

は上級生も一緒の6人部屋で、

テニス部に入るも、先生や先輩に厳しく鍛えられたそうです。結婚してからは、山仕事や農業、椎茸栽培に牛飼いと、ご主人と68年間パワフルに働いてきました。お友達と行った海外のホテルで、５階まで泥棒が木をよじ登って潜入。荷物が荒らされた時は驚いたそうですが、今は思い出だそうです。新聞やニュースで情報を得て、日記と散歩は毎日欠かさずに！正に「継続は力なり」を実践中の伸枝さんに拍手です。

　地域のお宝*！*

今月のご長寿さん・・

　4年生に進級したけど、仲良しの同級生がお父さんの転勤で転校。教室の真ん中に、友香さんの机が1つ。「寂しいです」と悲しい表情に。

でも優しい先生と好きな理科実験や、他の学年の友達と「どろけい」泥棒と警察（陣取りに似た遊び）をして遊んだり、得意な一輪車に乗って楽しんでるそう。お父さんも仕事で遠方にいるので、お皿洗いなど進んでお手伝いをして、大好きなお母さんといつも一緒。7つ上のお兄ちゃんは、友香さんの頬っぺをプニュプニュ触って遊ぶそう。

　先日からお父さんの職場と、桜島などに行って

　　　　　遊び、特にゴーカートに乗った時は片

　　　　　輪走行での火花にビックリしたそうです。

　　　　　　活発な友香さんの夢は「お医者さん

　　　　　　になって苦しんでいる人を助けたいで

　　　　　　 す」と笑顔で答えてくれました。

川良伸枝さん

　(中村）９1歳

昭和９年生まれ

少年の顔

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

ダイアグラム が含まれている画像

自動的に生成された説明

　地域のお宝*！*

今月の若ぇ～し・・

津江小学校

４年生

沖野友香（ゆか）さん

高校生が考える地域の未来とは！？

投票所統合などの要望を行いました！

前号のかわら版でお知らせした「投票所統合等」について、４月２２日に要望書を提出し、早急な対応をお願いしました。4月から選挙管理委員会の委員長に就任された安達明成さんは「しっかりと地域の声を反映した要望書ですので、委員会で慎重に検討させていただきます。」と受け取っていただきました。

《要望の概要》

◦鯛生と丸蔵の投票所を振興局へ

◦野田の投票所を長寿苑内に

～要望書への回答については、

　結果が出た段階でかわら版

　などで皆さんへお知らせします。

大分県内の高校でトップクラスの進学校である「県立上野丘高校」が地域を学ぶ“探求学習”のために、鯛生スポーツセンターにやってきます。

　昨年６月にも新一年生が来所し、「地域の課題解決」と題し、若者ならではの斬新なアイデアを発表しました。国際的に活躍する意欲と力を持ったリーダーの育成に取り組むことを目的とした探

　　　　　　　　　　　　　　　　　　求学習（GS）で、現地調査に

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　今年も中津江村を選択。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　都市部で生活する学生の目

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　には、少子高齢化の地域の

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　未来はどう映るのでしょうか。

人, 屋内, 男, テーブル が含まれている画像

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

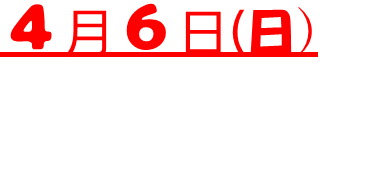
人, 屋内, 民衆, テーブル が含まれている画像

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

昨年のプレゼン風景

会長から選管委員長へ

**ロゴ

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。屋外, テーブル, 子供, 座る が含まれている画像

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。屋外, 草, 人, グループ が含まれている画像

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。**

*今年は満開*🌸

賑やかに桜まつり

　　つれづれ

目に青葉 山ほととぎす 初鰹。一年で2番目に好きな時候なのに悶々とした日々が続いている。63年半生きてきて3週間にわたる初めての入院生活、そして１ヶ月以上も酒を口にしないなんて、１？歳から飲み始めた私には、これまた初めての経験。体のアチコチを色んなチューブで繋がれ、身動きすらできないまさにまな板の上の鯉状態(+\_+) 亡き父の入院中、「ビール買ってきてくれ」と頼まれ、コソッと２缶病室に抱えて行ったのを懐かしく思いだすが…今回の入院と同じ病院だったのは何かの因果か。てな訳で、周りから暫くは控えなよ！自分だけの体じゃないんだからと有難いお言葉をいただいたのだが…遺伝だから仕方ない(笑)退院日に酒屋に立ち寄ったのは皆さんの想像通り。ただ、奮発して高い物を選んだのに、浴びるほど飲んでいた酒が一口しか入らない。”まさに青天の霹靂、鬼の霍乱だね。でも飲まない方が心配だわ〟とニヤリとしながらも嬉しい言葉が隣から。充分だと思っていたが、もう少しゆっくりと、この世を楽しもう！一年で1番好きな夏の終わりには、熱燗が美味しく飲めるかな。（描蔵）

　　野田地区の方々を中心とし

た皆さんで組織する実行委員

会主催で開催された、35回目

の「蜂ノ巣湖桜まつり」。今年は

何年振りかの満開の桜で絶好の花見日和。参加した人達の笑顔も、より一層ほころんでいました。

　むらづくり役場も、つどう部会が〝月いちバザール〟を、つくる部会が〝ダム見学会〟を担当しイベントを一緒に盛り上げながら協力。

　　　　　　　　　　　　　　　　豊かな地域資源である自然と

　　　　　　　　　　　　　　　　それを有効に活かす地域の人

　　　　　　　　　　　　　　　　材がコラボすることで、打合せ

　　　　　　　　　　　　　　 から会場準備、当日の運営も

　　　　　　　　 　　　　　 スムーズな、温かい祭りとなりました。